⑩日本国特許庁(JP)

①実用新案出顧公開

母 公開実用新案公報(U) 平1-74688

@Int Cl.4

識別記号

· 庁内整理番号

❷公開 平成1年(1989)5月19日

H 04 N 9/09

A-8725-5C

審査請求 未請求 (全1頁)

の考案の名称

固体振像カメラの固体振像素子取付構造

②実 額 昭62-169909

②出 願 昭62(1987)11月5日

砂考 案 者

横)田

正 東京都港区芝5丁目33番1号 日本電気株式会社内

卯出 願 人 日本電気株式会社

上 東京都港区芝5丁目33番1号

砂代 理 人 弁理士 内 原 晋

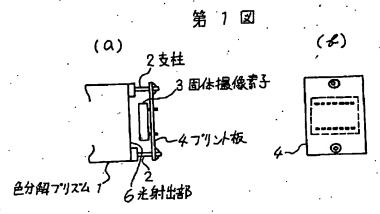
の実用新宝登録請求の範囲

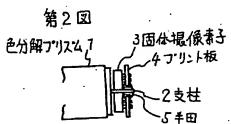
色分解プリズムと、該色分解プリズムの光射出部に固定された支柱と、前配光射出部にあい対するように設けられる固体操像素子と、該固体操像素子を搭載し且つ位置決め手段によつて該固体操像素子と前配光射出部との正確な位置関係を維持した状態で前記支柱に半田付けにより固着されるプリント板とを備えることを特徴とする固体操像カメラの固体操像素子取付構造。

図面の簡単な説明

第1図a及びbは本考案の一実施例の正面図及び側面図、第2図は本実施例における固体撮像素子の取付状態を示す平面図、第3図は固体撮像カメラの色分解プリズムと固体撮像素子の概略配置図である。

1 ······色分解プリズム、2 ······支柱、3 ······固体撮像素子、4 ······プリント板、5 ······半田、6 ······光射出部。





第3図

